川崎こどもニュース

編集　川崎教育文化研究所
発行　（一財）川崎教職員会館
川崎市中原区下沼部1709－4
TEL　044-433-9100

わたしたち一人ひとりの意見が川崎市のこれからを作ります！

22年前、日本初の「子どもの権利に関する条例」が川崎市で作られました。条例は「子どもたちは生き生きと、ありのままの自分でいられ、幸せに暮らすことができる」と定めています。**子どもたちは愛され、守られ、応援してもらえる、と約束されているのです。**

条例をもとに、「川崎市子ども会議」が作られ、応募した委員が活動しています。川崎こどもニュースでは、1年を通じて子どもたちのとりくみを紹介してきました。

川崎市子どもの権利に関する条例にある７つの権利

①安心して生きること
②ありのままの自分でいること
③自分を守り、守られること
④自分を豊かにし、力づけられること
⑤自分で決めること
⑥参加すること
⑦個別の必要に応じて支援をうけること

川崎市子ども会議のとりくみ

Kawappyチーム

川崎市にあるすばらしい場所を「どうやったら多くの人たちに知ってもらえるだろうか」と考え、アピールのためのホームページデザインなどに取り組んでいます。

Eduvariチーム

学校の居心地について、色々な視点から考えています。子どもたちからアンケートを取り、結果をもとに話し合いを進めています。

Ecoチーム

どうしたら給食の残食を減らすことができるか、南部給食センターに見学に行ったり、アンケートを取ったりして調べています。「まず給食に関心をもってもらいたい」とその方法について考えています。

川崎市子ども会議とは･･･

子どもの権利に関する条例第４章　子どもの参加　第30条に川崎市子ども会議について定められています。子どもが自由に意見を言うことができ、その意見を自分たちでまとめていく会議です。この会議でまとめられた意見をいろいろな所に伝えに行きます。市長さんも、その意見を大切にしていきます。

市長報告会にむけて

現在の子ども委員（小４～高3）は１８人が活動しています。そのうち５人が今年度から新しく参加しています。いまは、3月29日（水）に行われる福田市長さんへの報告に向けて、各グループでどんなことを伝えたいのか考え、活動してきたことをまとめています。川崎市子ども会議のメンバーがそれぞれ１年間取り組んできた結果を市長さんへ伝えてきます！！

カワサキ☆U18 が開催されました！！

2022年１２月１８日（日）に「カワサキ☆Ｕ１８（ゆーじゅうはち）」が開催されました。たくさんの子ども・若者の意見を福田市長さんに直接届けるために、小学４年生から１８歳までの参加者４５人が集まって話し合いをしました。今年度は「ボール遊びがしたいっ！」「残さず食べたくなっちゃう給食づくり」「デジタル技術でかなえるミライの学校スタイル」の３つのテーマについて意見交換をしました。市長さんは「みなさんの意見を聞いて終わりではなく、ちゃんと実現しないといけない。そのためにはみんなで力を合わせる必要があります。」とお話ししていました。この日の話し合いをもとに、川崎市子ども会議など、子どもと大人が話し合いを進め、実現に向けて取り組み、来年度のカワサキ☆Ｕ１８で報告する予定です。

このＱＲコードから当日の様子が見られます。Youtubeなのでご家庭のパソコンやスマートフォンから見てください。

川崎市と市内7区の子ども会議は、一緒に活動してくれるメンバーを大募集しています！申し込みや問い合わせは事務局へ。

教育委員会事務局　地域教育推進課
川崎市子ども会議事務局
ＴＥＬ：044－200－3565
ＦＡＸ：044－200－3950

川崎市子ども会議のページへ →

川崎市子ども会議申し込みのページへ →